

新北九州市立八幡病院基本構想（素案）に対する
市民意見の内容及び市の考え方

新北九州市立八幡病院基本構想（素案）に対する市民意見の募集に貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

皆さまから提出いただきました意見の概要及びこれに対する市の考え方を次ぎのとおり公表いたします。

なお、ご意見は一部要約又は分割して掲載いたしましたのでご了承ください。

1 募集期間

平成25年3月21日から平成25年4月19日まで

2 意見募集の概要

○ 提出者数と意見数	34人・63件
○ 提出方法 持参	32人・60件
電子メール	1人・2件
手紙	1人・1件

3 提出された意見の内訳（複数意見は1件に集約）

(1) 救急医療	3件
(2) 小児医療	2件
(3) 災害医療	2件
(4) 地域医療	5件
(5) 施設整備	23件
(6) 診療科・診療規模	1件
(7) 建設予定地	3件
(8) 人材の確保・育成	12件
(9) その他	8件
計	59件

4 意見の反映結果（複数意見は1件に集約）

(1) 基本構想に掲載済み（一部記載を含む）	28件
(2) 追加・修正あり	5件
(3) 追加・修正なし（今後の参考・検討とする）	21件
(4) その他	5件
計	59件

5 主な意見と市の考え方

別添のとおり

新北九州市立八幡病院基本構想(素案)に対する市民意見の概要及び本市の考え方

【意見の反映結果】

- ①基本構想に掲載済み(一部掲載を含む) ②追加・修正あり
 ③追加・修正なし(今後の検討・参考とする) ④その他

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
1 救急医療について			
①	救命救急センターを充実してほしい。	新病院においては、救急医療の充実を図ることとしています。 24時間365日、救急患者を受け入れる救命救急センターを今後も運営するとともに、脳卒中や心筋梗塞に対応する疾患別治療室の設置、手術室や集中治療室の一体的な整備を行います。 また、救急隊との連携を強化し、多くの救急患者を受け入れられるように努めていきます。	①
②	救急患者を断ることなく受け入れてほしい。		
③	救急体制を充実してほしい。		
2 小児医療について			
①	小児医療を充実させてほしい。	新病院においては、小児救急医療の充実を図ることとしています。 24時間365日、小児の救急患者を受け入れる小児救急センターを今後も運営し、専門・高度化に対応した小児救急医療を提供します。 また、総合療育センターとの連携を強化し、小児や障害児・者の日常生活への早期復帰の支援や障害児・者への適切な治療を提供をします。 具体的には、「小児集中治療室の設置」「早期小児リハビリテーションの充実」「障害児・者医療の充実」「総合療育センターとの連携強化」を行います。	①
②	小児科が少なくなっている中、新しい病院では、益々小児医療に力を注いでほしい。現在、院長を中心に、小児科の先生方の力がすごく頼りになっている。		
3 災害医療について			
①	大震災に備えて全館を耐震構造にしてほしい。	新病院においては、災害医療の充実を図ることとしています。 災害拠点病院としての機能を維持できるよう地震に強い構造を導入します。	①
②	市民が安心して避難できるようライフラインを充実してほしい。		
		新病院においては、災害医療の充実を図ることとしています。 電気・水道等のライフラインの強化を行います。	

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
4 地域医療について			
①	八幡病院に腎臓内科又は腎臓病センターを併設してほしい。慢性腎臓病(CKD)をかかりつけ医と連携して、治療していくために、八幡病院にその役割を担ってほしい。 市立病院には透析治療を行う設備が必要だと思う。	新病院の診療科については、現病院の診療科を基本として、救急医療や小児医療といった八幡病院の特色、地域の医療機関、住民ニーズ、人口動態等を踏まえ、今後、検討します。	③
②	ホスピス(緩和ケア病棟)を作してほしい。		
③	訓練機能を充実してほしい。	新病院においては、リハビリテーション機能の強化を行うことにしています。 急性期病院として、疾病や外傷に対するリハビリテーションに早期から取り組むため、チーム医療の推進やリハビリテーション室の拡充等、リハビリテーション体制の充実を図ります。	①
④	障害が残らないように早期からのリハビリを充実してほしい。		
⑤	設備を充実させ、整形外科外来においてもリハビリ患者を受け入れてほしい。	現病院の診療機能を基本として、地域ニーズと地域の医療機関の状況を踏まえ、今後、検討します。	③
5 施設整備について			
(1) 環境に配慮した施設整備			
①	病院の周囲に花や木などを植えてほしい。	新病院においては、環境に配慮した施設整備を行うことにしています。 患者が緑にふれあえる癒しの空間として敷地内に緑地を整備します。	①
②	日当たりがよく、周囲に自然があり、院内の写真や絵などが充実した、明るい雰囲気のある病院にしてほしい。	いただいたご意見は、新病院を設計する際の参考とさせていただきます。	③
(2) ユニバーサルデザインの導入			
①	バリアフリーにしてほしい。	新病院においては、ユニバーサルデザインの導入を行うことにしています。 子ども・高齢者・障害者・医療スタッフの目線に立ち、診療スペースやトイレ等をバリアフリー仕様になります。	①
②	高齢者の行きやすい病院にしてほしい。		

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
(3) 患者視点に立った施設整備			
①	病室を広くしてほしい。	新病院においては、患者の視点にたった施設整備を行うことにしています。患者の療養環境を向上しプライバシーに配慮するため、病室の広さや一定数の個室を確保するとともに、患者ニーズを踏まえたアメニティ設備を整備します。	①
②	部屋に洗面所を作ってほしい。		
③	子どもが入院した際に、親も寝泊りしやすいよう環境整備をしてほしい。		
④	冷暖房の集中管理をやめて、部屋別の冷暖房を作ってほしい。		
⑤	授乳室を設置してほしい。		
⑥	病院でくつろぐスペースが欲しいので、おしゃれなカフェがほしい。		
⑦	通路を広くしてほしい。	新病院においては、患者の視点にたった施設整備を行うことにしています。患者の安全に配慮した十分な廊下幅を確保し、患者導線をわかりやすくするなど、診療や検査等で患者が移動する際の負担を軽減します。	①
⑧	診療科間の移動がスムーズになってほしい。		
⑨	待合室を広くしてほしい。	新病院においては、患者の視点にたった施設整備を行うことにしています。外来待合スペースを確保するとともに、診察の進捗状況がわかるように工夫するなど待ち時間の負担軽減を図ります。	①
⑩	待ち時間が予め分かるようなシステムを備えてほしい。		
⑪	待ち時間が長いので改善してほしい。		
⑫	処置室は、隣の音が気にならないようにしてほしい。	新病院においては、患者の視点に立った施設整備を行うことにしています。患者が快適に診療が受けられることができるように施設の充実に努めていきます。	③
⑬	トイレを部屋の外に設置してほしい。		
⑭	トイレをきれいにしてほしい。		
⑮	待ち時間に子どもが退屈しないよう、子どもが遊べるスペースがほしい。	ご意見を踏まえ、受付から診察までの待ち時間を子どもが楽しく過ごせるように小児専用のスペースを設置することにしました。3-(2)-ウ「患者視点にたった施設整備」の項の本文中に、「小児専用のスペースを設置するなど」を追記しました。	②
(4) その他の設備			
①	安全性の面から、駐車場への車の出入りと病院への患者の入口を分けてほしい。	いただいたご意見は、駐車場の整備内容を検討する際の参考とさせていただきます。	③
②	駐車場の台数を十分確保してほしい。		
③	駐車場の1台あたりのスペースを広くしてほしい。		
④	駐車場内の案内を分かりやすくしてほしい。		

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
6 診療科・病床規模			
①	災害拠点病院としては、病床数439床は少し心細い。	地震などの災害時には、外傷や熱傷の治療など緊急に多くの治療が必要となるため、北九州市内では八幡病院を含め7か所の医療機関が災害拠点病院として指定され、医療救護所や地域の医療機関で対応できない重傷者や高度な救命医療を必要とする負傷者の収容を行い、市全体で災害時医療の実施や病院機能の確保を図ることにしています。 また、新病院においては、災害拠点病院として災害時に多くの患者を受け入れられるように施設整備を進めていきます。	③
7 建設予定地			
①	交通の便をよくしてほしい。	八幡病院に引き続き求められている「救急医療」「小児医療」「災害医療」といった広域性を有する政策的医療を担っていくためには、現在地の近傍で本市の中心部に位置する「尾倉小学校跡地」が適地であると考えます。 なお、新病院の建設予定地である当地は、一体の土地で必要な面積を確保することができ、車でのアクセスが良く、バスやJRといった公共交通機関の利便性に優れています。	①
②	現病院は便利が悪いため、よくしてほしい。		
③	交通の便がいいところに建替えてほしい。		

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
8 人材の確保・育成			
①	先生も看護師もとても親切で助かっている。	今後とも公立病院の果たすべき役割を踏まえ、市民の皆様に必要な医療を提供できるよう尽力します。	④
②	今の病院はとても良いと思っている。今後も安心して、いつでも受診できるようになってほしい。		
③	現病院と同様に、対応のいい病院であってほしい。		
④	手続きがスムーズに行えるように、ボランティアなどで誘導してほしい。	現病院においては、病院玄関にスタッフが立ち、患者の誘導を行っています。新病院においても、市民に開かれた利用しやすい病院を目指し、医療ボランティアが活動しやすい体制の整備を図ることとしています。	①
⑤	診療科へ誘導してくれる案内役を配置してほしい。		
⑥	救急専門のスタッフのスキルが高いと受診者も安心できるので、スタッフの育成に重点をおいてほしい。	ご意見を踏まえ、政策的医療やセンター化による高度で専門的な医療を提供するため、医師等の人材の確保、並びに専門性の高い医療技術者等の人材の育成に努め、病院全体で医療技術等の進展に対応できるように取組みます。3-(2)-イ に新たな項「医療技術等の進展に対応した人材の確保・育成」を設けました。	②
⑦	高齢化社会に入り、臓器機能の衰えた患者に対して、治療や薬物療法を安全に管理・実践できるコメディカル(看護師・薬剤師など)の人材育成を検討してほしい。		
⑧	いい医師を確保してほしい。		
⑨	医師の質を上げてほしい。		
⑩	治療が長期になる場合は、担当医が次々に変わり、病状を改めて説明しなければならず大変なので、なるべく同じ医師に診ていただけるようなシステムにしてほしい。	定期的な医師の異動については止むを得ない状況ですが、現在、魅力ある職場づくりやPR、関係機関への働きかけを行っており、今後ともあらゆる機会をとらえて医師の確保・定着に努めていきます。また、医療情報の共有化を図るなど、医療サービスの質が低下することがないように努めていきます。	③
⑪	今後も同じ医師に診てもらいたい。		
⑫	スタッフに対して、接遇をしっかりとってほしい	現病院においては、スタッフのモラルやマナー、医療の質や患者サービスの向上については、日頃から研修を行っています。今後ともより一層の向上に努めていきます。	③

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
9 その他			
①	適温給食が配膳できるよう、温冷配膳車の導入してはどうか。	現病院においては、保温食器などを活用し、適温の食事が提供できるように努めています。今後とも必要等があれば、改善に努めていきます。	③
②	車いすなどの備品を充実してほしい。	現病院においては、患者の負担軽減を図るため、外来受付や病棟に車椅子を配備しています。今後とも充実に努めていきます。	③
③	患者の病院周辺における喫煙はイメージが悪い。	現病院においては、患者の健康を守る病院として、喫煙による健康被害を防止するために敷地内禁煙を実施しております。今後とも患者に対し喫煙の健康被害の周知に努めていきます。	③
④	予約制にしても時間がかからない外来体制にしてほしい。	待ち時間の短縮を図るため、予約制度の充実や利便性向上を今後、検討していきます。	③
⑤	予約時間どおりに診察を始めてほしい。		
⑥	院内の感染症対策に力を入れてほしい。	現病院においては、一部の感染症患者には個室を利用してもらうなど、入院患者の院内感染の防止に取り組んでいます。今後とも、院内感染がないよう感染症対策の充実に努めていきます。	③

番号	意見の概要	本市の考え方	反映結果
	<p>基本理念について、提案したい。</p> <p>○医療法に基づいた公共的使命の自覚を果たします。</p> <p>① 医療知識、技術等を最高水準を目指し、習得に努めます。</p> <p>② 患者様へ対して最高最良の医療の道理を深く調べ極め、医療の向上に努めます。</p> <p>③ 患者様の立場に立ち、権利・個人情報の保護に努める医療を行います。</p> <p>④ 患者様と信頼関係を築き、医療人として患者様へ医療方針案の同意が頂ける様な納得と満足な医療説明を行えるようにします。</p> <p>⑦ ⑤ 患者様に安心感を持って頂ける医療の高水準を目指し、医療の安全管理に向けて徹底致します。</p> <p>⑥ 患者様が早く完治し退院できるような医療体制の強化を医療機関全体で築き上げます。</p> <p>⑦ 医療人として患者様のアンケート結果に耳を傾け、主治医、看護師、介護士の相違・工夫・決断に勤めてまいります。</p> <p>⑧ 地域医療機関と地域での役割を自覚して医療向上に努めます。</p> <p>⑨ 医療人である主治医、看護師、介護士が患者の方へ常に温かい心を持ち接して、合理的かつ効率的な病院経営を目指し努力してまいります。(但し、主治医も病に侵される場合がございます。その点をご理解のほどよろしくお願い申し上げます)</p>	<p>現病院においては、基本方針を以下のとおり定めております。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医療の安全に万全を期し、科学的根拠に基づく、質の高い医療を提供します。 2. 患者さんの生命の尊厳とプライバシーを守り、患者さん中心の医療を行ないます。 3. 保健・福祉・医療機関と連携し、地域社会への積極的な医療貢献を果たします。 4. 教育・研鑽に努め、専門的な知識、熟練した技能をもって、信頼と責任ある医療を提供します。 5. 公共性、経済性を考慮した健全経営に努めます。 <p>今後とも公立病院の役割を踏まえ、基本方針に基づき、運営してまいります。</p>	④
⑧	若松にも市立の病院がほしい。	<p>市立若松病院は、内科医師不足を理由に入院患者の受入が出来なくなったことから、総合病院としての機能の回復を図るため、平成23年4月1日に産業医科大学病院へ譲渡しました。</p> <p>ご理解くださいますようお願いいたします。</p>	④